

8. その他

1) 成医会

(1) 第129回成医会総会は、平成24年10月11日（木）・12日（金）の2日間にわたって開催された。

① 特別講演

松藤 千弥 教授（分子生物学講座）

「アンチザイムの分子種特異的機能の探索」

小川 武希 教授（救急医学講座）

「わが国における頭部外傷診療の実態」

② 宿題報告

清水 光行 教授（循環器内科）

「救急・外科領域におけるBタイプナトリウム利尿ホルモン（BNP）の有用性の検討」

縣 俊彦 准教授（環境保健医学講座）

「疫学研究とEBM」

薄井 紀子 准教授（腫瘍・血液内科）

「白血病・リンパ腫に対する分子標的療法
—自験例の解析—」

池上 雅博 准教授（病院病理部）

「大腸癌の発育進展と大腸SM癌の取り扱い」

③ シンポジウム

「再生医療の現状と展望」

司会 中川 秀己（皮膚科学講座）

岡野ジェイムス洋尚（再生医学研究部）

1. 基調講演

神経外傷・神経疾患に対する多角的再生戦略

岡野ジェイムス洋尚（再生医学研究部）

2. 各領域での現状

1) iPS細胞を用いた先天性表皮水疱症に対する治療戦略

伊藤 宗成（皮膚科学講座）

2) 鼻粘膜上皮細胞シートを用いた中耳粘膜再生の検討

小島 博己（耳鼻咽喉科学講座）

3) 先天代謝異常症、特にライソゾーム病に対する遺伝子治療について

小林 博司（総合医科学研究センター DNA医学研究所 遺伝子治療研究部）

4) 臨床応用に向けた腎臓再生医療の現状と展望

横尾 隆（腎臓・高血圧内科）

④ パネルディスカッション

「本学における臨床教育の課題と展望—真のクリニカルクラークシップを目指して」

司会 宇都宮一典（糖尿病・代謝・内分泌内科）

柳澤 裕之（環境保健医学講座）

1. 現行カリキュラムにおける臨床実習の流れ

柳澤 裕之（環境保健医学講座）

2. 参加型臨床実習のための系統的教育

福島 統（教育センター）

3. 英国における臨床教育の体験から

川上 玲奈（放射線医学講座・大学院生）

4. クリニカルクラークシップ実践への課題

川村 哲也（臨床研修センター）

5. 教育現場からの提言

尾上 尚志（教育センター）

6. 追加発言「研究指向性を育成するために」

近藤 一博（ウイルス学講座）

7. 総合討論

8. 総括

松藤 千弥（分子生物学講座）

- (2) 第1258回成医会例会は、平成25年2月19日（火）に行われ「仏教の死生観—自分らしく生き、自分らしく逝く—」が講演のテーマとして選ばれた。司会は、小川武希（成医会運営委員長）が務め、増上寺塔頭 心光院住職の戸松義晴氏が講演し、最後に栗原敏成医会会長（学長）が総括を行った。
- (3) 第130回成医会総会については、平成25年10月10日（木）、11日（金）の2日間にわたって開催の予定。

2) 各種行事

- (1) 平成24年4月5日（木）、平成24年度医学科および看護学科入学式を挙行了。
- (2) 平成24年8月6日（月）～8月8日（水）、宮崎県穆佐小学校学童2名、教諭2名の本学招待旅行が行われた。この行事は、昭和50年より始められ、今回で38回目となる。
- (3) 平成24年10月6日（土）、同窓会支部長会議・学術連絡会議が開催された。
- (4) 平成24年10月13日（土）、学祖高木兼寛先生の墓参を行った。
- (5) 平成24年10月20日（土）、卒業50周年を迎えた卒業生（昭37年）をお招きし、懇談の集いを開催した。
- (6) 平成24年10月28日（日）、第108回解剖諸霊位供養法会を増上寺において執り行った。
- (7) 平成25年1月31日（木）、阿部俊昭教授、森山寛教授、羽野寛教授、細谷龍男教授、谷内修教授、多田紀夫教授、阪本要一教授、鈴木政登教授、横山淳一教授、高木敬三教授、溝呂木ふみ教授、伊坪眞理子教授、小林直教授、神谷直樹教授、寺坂治教授を囲んでの退任記念パーティーが行われた。
- (8) 平成25年2月21日（木）、献体者遺族に対して文部科学大臣よりの感謝状伝達式を執り行った。
- (9) 平成25年3月8日（金）、第88回医学科、第18回看護学科卒業式を挙行了。

3) 印刷物等の発行

- (1) 法人誌「The JIKEI」
 - 1) 平成24年7月に「The JIKEI 19号」を発行した。
特集記事は「葛飾医療センター開院記念パーティーについて」、「総合母子健康医療センター開設10周年について」である。
 - 2) 平成25年1月に「The JIKEI 20号」を発行した。
特集記事は「東京慈恵会医科大学附属柏病院救命救急センター開設」である。
同窓、医学部父兄、記念事業募金寄付者、教職員、医療連携病院などに送付した。
- (2) 慈恵ニュース
平成24年7月に「191号」、平成25年1月に「192号」を発行した。
その他、号外として平成24年6月に「春季団体交渉結果」、平成24年7月に「学校法人慈恵大学 中期目標・中期計画・平成24年度事業計画」を発行し、教職員に配布した。
- (3) 大学ガイド
平成24年5月に医学部入試案内として「大学ガイドブック2013」を発行した。

- (4) 大学入試ポスター
平成24年5月にオープンキャンパス並びに入試日程に関わる「大学入試ポスター」を医学科・看護学科別に発行した。
高等学校、予備校等をはじめ、同窓会長、支部長、学術連絡委員に送付した。
- (5) 大学院ガイド
1) 平成24年5月に「大学院看護学専攻修士課程の受験に関するインフォメーション・大学院ガイド」を発行した。
2) 平成24年7月に「大学院ガイド・募集要項（博士課程）」を発行した。
3) 平成24年11月に「大学院二次募集要項（博士課程）」を発行した。
- (6) 大学公報
毎月発行（年12回）した。
- (7) 大学ホームページ
1) 平成24年4月に教員・医師人事室（女性医師キャリア支援室）のページを新規掲載した。
2) 平成24年9月に情報公開ページ（教育研究、修学に関する情報等）を充足させた。
3) 平成24年10月に柏病院ホームページのリニューアルを行った。
4) 平成24年11月に厚生労働省が11月12日（月）に制定したガイドラインに沿うチェックリストを配付し確認を行った。
5) 附属病院（本院）ホームページへの自動翻訳システム導入について審議を行っており、関連部署と調整を行い平成25年5月稼働の予定となっている。
ホームページを利用した情報収集が一般化し、大学ホームページへの総訪問者数及び訪問回数は年々増加傾向にある。平成24年度のホームページ新規作成及び更新依頼は約400件あったが、関連部署ならびに関連委員会と連携してホームページ掲載内容の充実を図るとともに、常に最新情報を遅滞なく掲載するよう努めた。
- (8) イン트라ネット
「理事長・学長室」、「行事予定」、「大学公示」、「理事会・教授会議抄録」、「事業計画・事業報告書」等の更新業務を担当した。イントラネットは、各部署にて更新した情報が掲載されており、学内での情報共有の有効な手段として活用した。また、平成25年3月には患者支援・医療連携センターと連携し、「同窓開業医マップ（同窓開業医検索サイト）」を稼働させた。
- (9) オールユーザーメールの活用
講演会、研修会等の開催のほか、教職員のテレビ・ラジオ・講演会等への出演や新聞・雑誌等への掲載情報を主として、平成24年度は504件のオールユーザーメールを発信した。